連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明 (29年3月期自己資本比率)

(単位:百万円)

	(単位:百万円)		
科目	公表連結貸借対照表	付表	「資本構成の開示」
	金額	参照番号	国際様式番号
(資産の部)			
現金預け金	885, 456		
コールローン及び買入手形	100, 485		
買 入 金 銭 債 権	60, 836		
特 定 取 引 資 産	15, 444	6-a	
金銭の信託	61, 651	0 4	
有 価 証 券	2, 459, 732	6-b	
貸出金	4, 864, 144	6-c	
A	24, 756	0 0	
リース債権及びリース投資資産	63, 583		
その他資産	112, 716		
有 形 固 定 資 産	38, 056	0	
無形固定資産	5, 221	2	
退職給付に係る資産	23, 689	3	
繰 延 税 金 資 産	2, 088	4-a	
支 払 承 諾 見 返	32, 218		
貸 倒 引 当 金	△ 46, 233		
資産の部合計	8, 703, 848		
科目	公表連結貸借対照表	付表	「資本構成の開示」
	金額	参照番号	国際様式番号
(負債の部)			
預金金	6, 390, 778		
譲 渡 性 預 金	502, 283		
コールマネー及び売渡手形	3, 594		
债券貸借取引受入担保金	596, 632		
特 定 取 引 負 債	4, 735		
借用金	234, 613		
外 国 為 替	1, 572		
その他負債	105, 337		
	12, 058		
睡眠預金払戻損失引当金	879		
偶 発 損 失 引 当 金	1, 112		
特別法上の引当金	8		
繰 延 税 金 負 債	74, 468	4-b	
支 払 承 諾	32, 218		
負債の部合計	7, 960, 293		
(純 資 産 の 部)			
資 本 金	52, 243	1-a	
資 本 剰 余 金	34, 516	1-b	
利 益 剰 余 金	427, 451	1-с	
自 己 株 式	△ 3, 154	1-d	
株 主 資 本 合 計	511,056		
その他有価証券評価差額金	212, 936		
繰延ヘッジ損益	△ 9,979	5	
退職給付に係る調整累計額	2, 801	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
その他の包括利益累計額合計	205, 758		3
新 株 予 約 権	343		1b
非支配株主持分	26, 396	7	10
純資産の部合計	743, 555	1	
負債及び純資産の部合計	8, 703, 848		

(注記事項)

※規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

25

75

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表) (29年3月期自己資本比率)

(注記事項)

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。 また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

1. 株主資本		()///	
(1)連結貸借対照表 連結貸借対照表科目	入 姫	(単位:百万円) 備考	
資本金	金額 52,243		参照番号 1-a
資本剰余金	34, 516		1-b
利益剰余金	427, 451		1-c
自己株式	△ 3, 154		1-d
株主資本合計	511,056		
(2) 自己資本の構成		(単位:百万円)	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tierl資本に係る額	511, 056	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	86, 759		1a
うち、利益剰余金の額	427, 451		2
うち、自己株式の額 (△)	3, 154		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
Cの他Tierl資本調達手段に係る額	_	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a
2. 無形固定資産			
(1) 連結貸借対照表		(単位:百万円)	
連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	5, 221		2
- PO フ 松 林 田	1 500	△妬典□劉瑩Ⅰを担△の処び沿△次立	
:記に係る税効果	1, 593	全額費用認識した場合の繰延税金資産	
(2) 自己資本の構成		(単位:百万円)	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
形固定資産 のれんに係るもの			8
(形固定資産 その他の無形固定資産	3, 627	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外 (ソフトウェア等) 、税効果控除後	9
₹形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ			
特定項目に係る十パーセント基準超過額	_		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額			24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに 係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74
3. 退職給付に係る資産			
(1) 連結貸借対照表	A der	(単位:百万円)	0 m -
連結貸借対照表科目 B職給付に係る資産	金額 23,689	備考	参照番号
「寒寒」では、「寒をは、寒寒をは、寒寒をは、寒寒をは、寒寒をは、寒寒をは、寒寒をは、寒寒を	23, 689		3
記に係る繰延税金負債	7, 203		
(2) 自己資本の構成		(単位:百万円)	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
職給付に係る資産の額	16, 485	繰延税金負債控除後	15
6B of the A. Merster			
繰延税金資産 (1) 連結貸借対照表		(単位:百万円)	
連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
是相	2,088		4-a
2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2	74, 468		4-b
	·		1
- の他の無形固定資産の税効果勘案分 B職給付に係る資産の繰延税金負債	1, 593 7, 203		
	1, 203	<u> </u>	
(2) 自己資本の構成 自己資本の構成 自己資本の構成に関する開示事項	△ൃ/四	(単位:百万円)	国際様式の
	金額	備考 次立在接相机加加のも以 代世界四世弘上短した。 第七年	該当番号
操延税金資産(一時差異に係るものを除く。) - 時差界に係る編延税会済産	_	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず 容産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
- 時差異に係る繰延税金資産 特定項目に係る十パーセント基準超過額	_	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	21
付足項目に示る「ハーピント医中胆胆頓			21

特定項目に係る十五パーセント基準超過額

繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。) に係る 調整項目不算入額

5. 繰延ヘッジ損益 (1)連結貸借対照表 (単位:百万円) 連結貸借対照表科目 備考 参照番号 繰延ヘッジ損益 9,979

5

(2) 自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	108	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計 額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号 11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1)連結貸借対照表		(単位:百万円)
連結貸借対照表科目	金額	備考
特定取引資産	15, 444	
有価証券	2, 459, 732	
貸出金	4, 864, 144	劣後ローン等を含む

参照番号 6-a 6-b 6-c

国際様式の 該当番号

16

(2) 自己資本の構成 (単位:百万円)

(2) =	1000年成		(単位:日万円)
	自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
自己保有	丁資本調達手段の額	5	
	普通株式等Tierl相当額	5	自己保有普通株式(間接保有分)
	その他Tier1相当額	-	
	Tier2相当額	-	
意図的に	工保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
	普通株式等Tier1相当額	1	
	その他Tier1相当額	-	
	Tier2相当額	-	
少数出資	金融機関等の資本調達手段の額	90, 809	
	普通株式等Tier1相当額	10, 178	普通株式等
	その他Tier1相当額	-	
	Tier2相当額	11,891	劣後ローン等
	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項 目不算入額	68, 739	普通株式、劣後ローン等
その他金	≥融機関等(10%超出資)	8, 314	
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
	その他Tier1相当額	-	
	Tier2相当額	-	
	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通 株式に係る調整項目不算入額	8, 314	非連結の子会社、議決権10%超を保有している他の金融機関 等

31
52
17
38
53
18
39
54
72
19

1.0
23
40
55
73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表 (単位:百万円) 連結貸借対照表科目 備考 参照番号 金額 非支配株主持分 26, 396

(2) 自己資本の構成 (単位:百万円)

(1) D C Q 7 10 H/M	(中國:百万円)	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tierl資本に係る額	I	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
特別目的会社等の発行するその他Tierl資本調達手段の額	1	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
その他Tierl資本に係る額	6,028	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
Tier2資本に係る額	1,418	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後

国際様式の 該当番号
5
30-31ab-32
34-35
46
48-49

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明 (29年3月期自己資本比率)

	(単位:百万円)		
科目	公表貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	金額		E 1/1/1/1/1
(資産の部)			
現 金 預 け 金	870, 307		
コールローン	100, 485		
買 入 金 銭 債 権	60, 836		
特 定 取 引 資 産	15, 444	6-a	
金 銭 の 信 託	61,651		
有 価 証 券	2, 465, 065	6-b	
貸 出 金	4, 910, 882	6-с	
外 国 為 替	24, 756		
その他資産	88, 021		
有 形 固 定 資 産	30, 228		
無 形 固 定 資 産	4, 816	2	
前 払 年 金 費 用	17, 474	3	
支 払 承 諾 見 返	32, 218		
貸 倒 引 当 金	△ 39,856		
資産の部合計	8, 642, 332	4. =	「次十井上の田二」
科目	公表貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	金額		
(負 債 の 部)			
預金	6, 401, 969		
譲 渡 性 預 金	515, 883		
コールマネー	3, 594		
债券貸借取引受入担保金	596, 632		
特 定 取 引 負 債	4, 735		
借 用 金	226, 963		
外 国 為 替	1, 572		
その他負債	83, 202		
退職給付引当金	9,746		
睡眠預金払戻損失引当金	879		
偶 発 損 失 引 当 金 場 ス 発 み 魚 集	1, 112	4	
繰 延 税 金 負 債 支 払 承 諾	72, 473 32, 218	4	
負債の部合計	7, 950, 983		
(純資産の部)	1, 950, 985		
資本金	52, 243	1-a	
資 本 剰 余 金	32, 601	1-a 1-b	
利益剰余金	406, 979	1-c	
自己株式	\triangle 3, 154	1-d	
株主資本合計	488, 669	1 4	
その他有価証券評価差額金	212, 314		
繰延ヘッジ損益	△ 9, 979	5	
評価・換算差額等合計	202, 335	_	3
新 株 予 約 権	343		1b
純資産の部合計	691, 348		
負債及び純資産の部合計	8, 642, 332		
	0, 012, 002		

75

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表) (29年3月期自己資本比率)

(注記事項)

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。 また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

(1) 貸借対照表		(単位:百万円)	
貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	52, 243		1-a
資本剰余金	32, 601 406, 979		1-b
利益剰余金 自己株式	406, 979 △ 3, 154		1-c 1-d
朱主資本合計	488, 669		1 4
(2) 自己資本の構成		(単位:百万円)	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の
身通株式等Tierl資本に係る額		普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	該当番号
うち、資本金及び資本剰余金の額	84, 844		1a
うち、利益剰余金の額	406, 979		2
うち、自己株式の額 (△)	3, 154		1c
うち、上記以外に該当するものの額			0.1
この他Tier1資本調達手段に係る額		実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a
2. 無形固定資産			
(1)貸借対照表	A dom	(単位:百万円)	
貸借対照表科目 貸借対照表科目	金額 4,816	備考	参照番号
	4, 816		2
記に係る税効果	1, 461	全額費用認識した場合の繰延税金資産	
(2) 自己資本の構成		(単位:百万円)	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
形固定資産 その他の無形固定資産	3, 355	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外 (ソフト ウェア等) 、税効果控除後	9
F形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	_		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	_		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額			24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに 係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74
L		<u></u>	
3. 前払年金費用			
(1) 貸借対照表		(単位:百万円)	
貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
払年金費用	17, 474		3
記に係る繰延税金負債	5, 301		
2) 自己資本の構成		(単位:百万円)	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の
			該当番号
払年金費用の額	12, 172	繰延税金負債控除後	15
. 繰延税金資産			
(1) 貸借対照表		(単位:百万円)	
貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
延税金資産 延税金負債	72, 473		4
	12, 410	1	
の他の無形固定資産の税効果勘案分		全額費用認識した場合の繰延税金資産	
払年金費用の繰延税金負債	5, 301		
(2) 自己資本の構成		(単位:百万円)	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
延税金資産(一時差異に係るものを除く。)		資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
時差異に係る繰延税金資産		資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額		1	21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額			25
tamportu か分配(一世工鬼に松んものに見ん) に松ん			

繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る 調整項目不算入額

5. 繰延ヘッジ損益(1)貸借対照表

(1) 貸借対照表 (単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考		参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 9,979			5

(2) 自己資本の構成 (単位:百万円			_	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考		国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	108	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」 として計上されているものを除いたもの		11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(-)	貸借対照表	() 14 6	t: 百万円)

貸借対照表科目	金額	備考		参照番号
特定取引資産	15, 444			6-a
有価証券	2, 465, 065			6-b
貸出金	4, 910, 882	劣後ローン等を含む	1	6-c

(2) 自	1己資本の構成		(単位:百万円)	
	自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有	丁資本調達手段の額	5		
	普通株式等Tier1相当額	5	自己保有普通株式(間接保有分)	16
	その他Tier1相当額	ı		37
	Tier2相当額	I		52
意図的は	工保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	ı		
	普通株式等Tierl相当額	-		17
	その他Tier1相当額	ı		38
	Tier2相当額	ı		53
少数出資	金融機関等の資本調達手段の額	90, 593		
	普通株式等Tierl相当額	11, 113	普通株式等	18
	その他Tier1相当額	ı		39
	Tier2相当額	13,050	劣後ローン等	54
	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項 目不算入額	66, 429	普通株式、劣後ローン等	72
その他金	·融機関等(10%超出資)	8, 204		
	特定項目に係る十パーセント基準超過額			19
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	I		23
	その他Tier1相当額	ı		40
	Tier2相当額	-		55
	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通 株式に係る調整項目不算入額	8, 204	非連結の子会社、議決権10%超を保有している他の金融機関 等	73